



四谷消防署、東京電力との連携体制ができました！！

新宿ゴールデン街地区のまちづくり検討に、東京消防庁四谷消防署（以下、四谷消防署）と東京電力パワーグリッド株式会社（以下、東京電力）も新たなパートナーとして加わっていただけることになりました。これにより、“新宿ゴールデン街の魅力を活かしつつ、防災に配慮したまちづくり”の実現に向けた体制が一層強化されます。

各主体の役割イメージ

四谷消防署

- ✓ 火災発生時の対応のほか、火災予防のための各種指導
- ✓ 防災区民組織の支援

東京電力

- ✓ 地区内の電力供給環境の改良支援

新宿区（事務局）

- ✓ 都市計画法や建築基準法を活用した制度的支援
- ✓ その他総合的な調整



「防火対象物使用開始届出書」をご存知ですか？

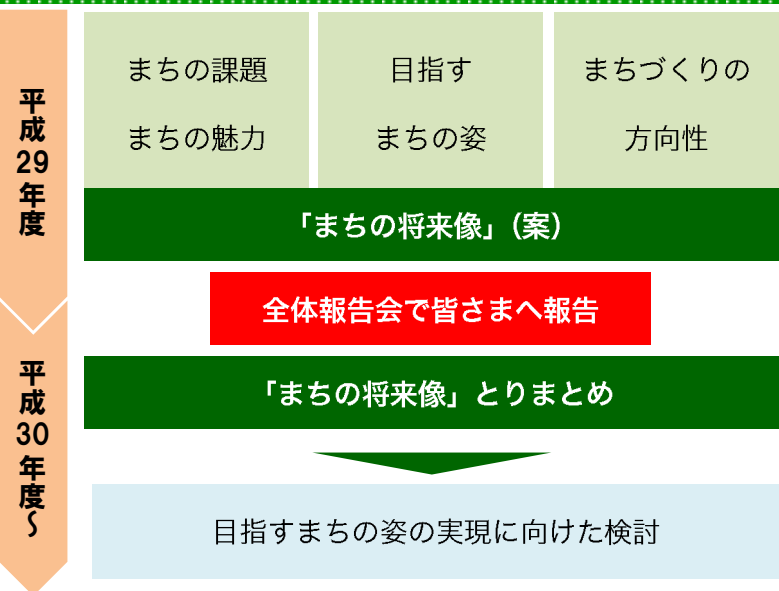
店舗等の出店や入居により、建物又はその部分を使用する場合（居抜きの場合含む）は、使用を開始する日の7日前までに、防火対象物使用開始届出書（正・副の2部）を届け出て、検査を受ける必要があります。

（お問合せ）四谷消防署 予防課 予防係 電話：03-3357-0119

今後のまちづくりの進め方（予定）

平成29年度に、協議会で検討を進める「まちの将来像（案）」は、全体報告会の場でまちの皆さまとの意見交換を経て、とりまとめられます。

平成30年度以降は、とりまとめた「まちの将来像」を実現するための具体的な方策について、検討を進めていきます。

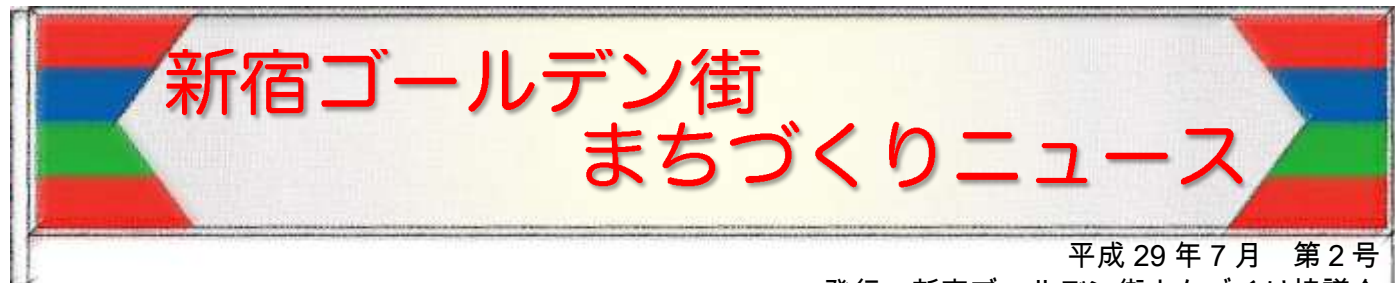


お問合せ [新宿ゴールデン街まちづくり協議会 事務局]

新宿区 都市計画部 景観・まちづくり課（担当：石渡、牛久保、崎山）
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号 新宿区本庁舎8階
電話：03-5273-3843 FAX：03-3209-9227

二次元バーコード 新宿ゴールデン街まちづくり 検索

※当まちづくりニュースは、新宿ゴールデン街地区内の不動産登記簿(H28.6末時点)に記載されている土地所有者・建物所有者の方、事業営業者、居住者の方を対象にお送りしています。



平成29年7月 第2号
発行：新宿ゴールデン街まちづくり協議会

まちづくりの検討を進めています

平成29年1月16日(月)に新宿ゴールデン街まちづくり協議会（以下、協議会）が発足し、“風情を残しつつ防災性を向上させたまち”に向けた検討を進めています。

本号では、1月25日(水)に新宿区が実施した現地調査結果の概要をお知らせするとともに、協議会での意見交換の様子をご紹介します。

現地調査でわかった4つのこと

①道路の幅員

- ▶ G1通り、花園8番街は幅員4mの箇所もある
- ▶ その他の道路は4m未満で、中には3mに満たない道がある



幅員4mの道路（G1通り）

②建物の様子

- ▶ 建替えを行う場合、以下の理由から現状の店舗面積を確保することが困難となる
 - ア 建築敷地を道路境界から10~30cm程度後退する必要がある
 - イ 現在の天井高や階段幅が、建築基準法の最低寸法を満たしていない可能性がある
 - ウ 前面道路幅員による容積率制限と斜線制限がかかる



③電線等の状況

- ▶ 電気、電話、CATV等のケーブルが建物外壁に沿って支持され、絶縁の劣化が想定される
- ▶ 新たな電柱を設置するスペースがないため、根本的な改善が困難である



外壁沿いに輻輳するケーブル

④景観的な特徴

- ▶ 特有な景観として、以下が挙げられる
 - ア 密度の高い袖看板
 - イ 1階と2階で入口が異なるために並んだ2つの扉



1階と2階で入口が異なるために並んだ2つの扉



第2回～第3回の協議会では、会員が常日頃から感じているまちの課題と魅力について活発な意見交換が行われました。その様子を一部ご紹介します。



回	年月日	主な議題
第2回	平成29年3月16日(木)	まちの課題や将来像について
第3回	平成29年6月1日(木)	まちの魅力や将来像について

外国人観光客



- ✓ 元気のない商店街が増える中、来街者が増えているのはありがたい
- ✓ 歓迎しなければならないが、中には飲酒・喫煙マナーの悪い客もいて困っている
- ✓ 道端で大勢でタバコを吸っている
- ✓ お酒を飲み歩いている
- ✓ 大勢で来る外国人観光客がいて困る

- ✓ 常連にはならないので、観光客が増えても昔からのお客様を大事にしたい
- ✓ オリンピックが終わった後も変わらず賑わうまちにしたい
- ✓ 案内板などで日本のルールを教え、実情を知ってもらった上で楽しんでほしい
- ✓ 対応マニュアル/ルールブックが必要



建物

- ✓ 法律上の理由により新規の建替えは困難である
- ✓ 改築の方法を考えたい
- ✓ 防災性を高めたい
- ✓ 外壁沿いに張り巡らされ輻輳したケーブルが危険である
- ✓ 地元負担で電力調査が必要
- ✓ 東京電力主導で電線を整備してほしい
- ✓ 水道管/ガス管が劣化している



- ✓ 木造でも、内装材の不燃化など最低限の防災性向上を提案していくことが必要
- ✓ 不燃化改修費について助成してほしい
- ✓ 避難路確保のため、空調室外機を屋根上に置くこともルール化すべき

治安・マナー



- ✓ 路上駐輪がなくなるとよい
- ✓ 歌舞伎町の方のキャッチセールの人がゴールデン街まで来ることがある
- ✓ 治安上の安全確保が必要
- ✓ 喫煙マナーが悪いが、注意もしにくい

- ✓ 四季の路での飲酒を禁止したい
- ✓ 四季の路を各組合で綺麗にすれば、おのずと飲酒をしたり、物を捨てたりしなくなるのではないかと
- ✓ 花を置くなどにより、ごみを捨てさせることを防げるのではないかと
- ✓ ゴールデン街の入口に案内板を置いたらよいと思う
- ✓ 立小便などの対策のため、裏路地を明るくしたい

新宿ゴールデン街らしさ



- ✓ 昭和のテーマパーク
- ✓ (ラーメン博物館のように)ビルの中に作られた模型のようなまちではなく、外にある本物の街並み
- ✓ 意図されたまちではなく、まちのみんなが築き上げた結果としての魅力
- ✓ 少し危ない/ドキドキするような/何が出てくるかわからない雰囲気が良い
- ✓ 木造密集という課題の裏返しこそが魅力
- ✓ 道路が狭いことが魅力

- ✓ 景観ルールづくりが必要
- ✓ 建て替えをしても、どこにでもあるような見た目の建物にはしたくない
- ✓ 店舗の個性を出せるようにしたい
- ✓ 歌舞伎町のようなネオン看板を入れたくない
- ✓ 現状を変えたくない
- ✓ 現在の雰囲気を壊したくない
- ✓ 無理なルールを作ることによって、「作られた」まちになってしまうのは避けたい

店舗



- ✓ 敷居の高さや入りづらさが魅力
- ✓ 安価ではしご酒ができること
- ✓ 店舗数が多くそれぞれに特徴があるため、いろいろな場面にあわせることができる
- ✓ 1つ1つの店舗が努力している
- ✓ 店舗がそれぞれの文化(映画や演劇など)に特化している

- ✓ お客様と店主の距離が近い
- ✓ お客様同士がつながっていく
- ✓ 年齢やキャラクターなど、客層が広い
- ✓ 独特な店主がお店をやっていること
- ✓ 店主が楽しめる店づくりがされている
- ✓ 物件が小規模であるため、初期投資を抑えてお店を開業できる
- ✓ 店主同士の仲が良い

同封の「アンケート調査」にご協力をお願いします。

まちづくり協議会における今後の検討の参考とするため、アンケート調査を実施いたします。こちらの2～3ページで紹介している意見概要を参考に、①皆様が感じているまちの課題・魅力と、皆様が所有又は使用されている建物についての②建替え・改修に対する考え方をお聞かせください。